



特集 セキュリティ

お客様の事業継続とデジタル変革を支える 日立のトータルセキュリティソリューション

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 対策による緊急事態宣言発令以降、テレワークや在宅勤務をする人が急速に増えています。自宅から企業システムやクラウドサービスにログインすることが一般化すれば、そのネットワークや端末を狙うサイバー攻撃の脅威も、ますます増大することが予想されます。このため企業のIT/セキュリティ管理者には、これまで以上にあらゆるケースを想定した、より広範で強固なセキュリティ対策の実現が求められています。

このような環境変化と日々進化するサイバー攻撃に対応するため日立は、「恒常的で最適なトータルセキュリティソリューションの提供で、お客さまを守る」「日立自らが健全に事業を推進して社会に貢献していくためのセキュリティ基盤を強化する」という2つのコンセプトのもと、セキュリティ事業の強化を推進しています。

日立の強みは、日立グループ内で実証を重ねたIT (情報系) とOT (制御系) を網羅するサイバー/フィジカル双方における高度な技術やソリューションをベースに、お客さまの業務課題に応じたセキュリティ対策について、コンサルティングからシステム開発・実装、アウトソーシング、継続的改善までのシステム/サービス導入のサイクルをトータルに支援で

きることだと考えています。また、急速に普及が進んでいるキャッシュレス決済のセキュリティ強化や、利便性の高い金融取引の実現に向けた公開型生体認証基盤 (PBI) といった分野でも、世界をリードする独自技術を開発しています。

そして、組織のセキュリティ強化やセキュリティ人材の育成においても、日立は積極的に取り組み、さまざまな社内施策を実施しています。これらを生かしたセキュリティ研修の実施や最新動向のキャッチアップなど、多方面と連携した活動も推進しています。

今回の特集では、こうした日立の取り組みからお客さまの事業継続とデジタル変革を支えるトータルセキュリティソリューションをご紹介します。

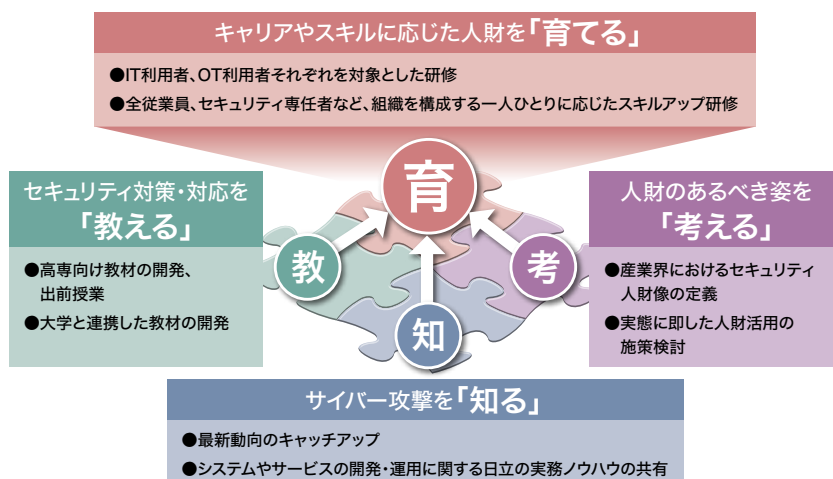


図 取り組み事例 (人材育成)